

令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「松本城と城下町の魅力と課題が楽しく学べるカードゲーム制作→小学校配布→プレゼン→遊戯」事業
事業主体 (連絡先)	(一社) 松本青年会議所 390-0811 松本市中央1-23-1
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,684,000 円 (うち支援金: 2,138,000 円)

事業内容

私たちの地域の誇りを次世代につなぐためには、老若男女、誰もが楽しく学べる機会を担保する工夫を凝らした取り組みが必要です。

よって、カードゲームを通じて松本城と城下町の魅力や課題が楽しく学べる「知域王 松本城と城下町エリア版」を制作、小中学校へ配布、プレゼン、遊戯を実施しました。

・知域王制作ワーク 4月1日～7月31日

小中学生 約20名参加

・小中学校へ配布・プレゼン・遊戯

9月13日～10月5日

配布数 松本市内小中学校 9校 11クラスへ合計60個配布

・チャンピオン大会開催

10月12日(土) 参加人数 子供12名 大人4名 合計16名



【制作・プレゼン・遊戯】

【目標・ねらい】

- ① 郷土愛の醸成により、文化財等の保護に繋げる
- ② 郷土愛の醸成により、人口流出の抑制、Uターンの促進

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①制作作業を通じて、大人・子ども共に松本城と城下町の知識を身に着けることが出来、郷土愛の醸成に繋がりました。

②成果品を小中学校へ配布し、授業時間を借りて、プレゼン・遊戯を実施したことで、制作者以外にも郷土愛醸成の効果を波及させました。

③新聞記事やテレビ報道でも取り上げられ、遊びながら学ぶという新しい教育の形を幅広い世代へ伝えることが出来ました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

知域王 松本城・城下町版を増刷し、販売やふるさと納税の返礼品活用を検討していきます。また、海外の観光客向けに英語版の増刷も視野に入れていきます。また、今年は知域王 チャンピオン大会第一回を開催しましたが、規模をもう少し拡大させて第二回目の開催も検討していきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

※自己評価 【 A 】

【理由】

・数字上の効果は事業計画書の通りであったが、完成した後の周囲の反響(テレビ報道、新聞報道、寄贈先の生徒からの感謝の手紙、制作者とその保護者アンケート結果等々)が想像以上に良かったためです。